学校番号	2004

令和８年度　国語科

教科	国語	科目	言語文化	単位数	２単位	年次	１年次
使用教科書	「言語文化」（数研出版）						
副教材等	「ニューフェイズ言語文化」（第一学習社） 「読んで見て聞いて覚える 重要古文単語３１５［四訂版］（桐原書店） 「新明説総合古典文法」（尚文出版） 「新明説総合古典文法 基本練習ノート」（尚文出版） 「精選漢文」（尚文出版） 「カラー版新国語便覧」（第一学習社）						

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

・１年生では社会人に必要となる基礎的な国語力を身につけることを心掛けましょう。
・言語文化の授業では、有名な古文や漢文、近代以降の文学的文章に親しみ、内容の解釈の仕方、様々なものの見方・考え方を学習します。そのためには、辞書を引き語彙力の向上に努め、古典文法の知識などをしっかり身につける必要があります。
・予習として必ず声に出して本文を読み。ノートに写すこと。品詞分解や文学史にも取り組み、内容理解のための順序を踏んで、理解を進めましょう。
・提出物の期限は必ず守り、計画的に学習を進めて定期考査に臨んでください。

2　学習の到達目標

（１）多様な文章を読解することで言語感覚を磨き、実社会に必要な国語の知識や技能を身につけるとともに、我が国の言語文化に対する理解を深めることができるようにする。
（２）論理的に考える力や深い共感力、豊かな想像力を伸ばし、他者との関わりの中で伝え合う力を高め、自分の思いや考えを広げたり深めたりすることができるようにする。
（３）言葉がもつ価値への認識を深めるとともに、生涯にわたって読書に親しみ自己を向上させ、言葉を通して他者や社会に関わろうとする態度を養う。

3　評価の観点及びその趣旨

観点	a　知識・技能	b　思考・判断・表現	c　主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	・漢字や語彙の知識を増やし、言語感覚を磨こうとしている。 ・伝統的な言語文化に特徴的な語句や表現について理解を深めようとしている。 ・作品や文章の歴史的・文化的背景について理解を深めようとしている。	・「書くこと」において、相手や目的、意図に応じた適切な表現による文章を書き、自分の考えをまとめ、深めようとしている。 ・「読むこと」において、作品や文章に表れているものの見方、感じ方、考え方を捉えて内容を解釈し、自分の考えを深めようとしている。	国語で伝え合う力を進んで高めるとともに、言語文化に対する関心を深め、国語を尊重してその向上を図ろうとしている。

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。
学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

学期	単元の学習内容	単元の評価規準	評価方法		
			知(a)	思(b)	主(c)
前期	古文の基本を学ぶ ［教材］ 「宇治拾遺物語」 「伊勢物語」	a：古典の世界に親しむために、古典を読むために必要な文語の決まりや訓読の決まり、古典特有の表現などについて理解している。 b[読]：作品や文章に表れているものの見方、感じ方、考え方を捉え、内容を解釈している。 c：積極的に古典の理解を深め、人物の心情を表現に則して読み取ろうとしている。	定期テスト ワークシート	定期テスト ワークシート	ワークシート 振り返りシート
	漢文の基本を学ぶ ［教材］ 「入門一二」 「戦国策」	a：古典の世界に親しむために、古典を読むために必要な文語の決まりや訓読の決まり、古典特有の表現などについて理解している。 b[読]：作品や文章に表れているものの見方、感じ方、考え方を捉え、内容を解釈している。 c：積極的に古典の理解を深め、漢文の知識を日本語文化と結びつけて捉えている。	定期テスト ワークシート	定期テスト ワークシート	ワークシート 振り返りシート
	原作と読み比べ、作品の特徴について考える ［教材］ 「羅生門」	a：文章の意味は、文脈の中で形成されることを理解している。 b[読]：異なる時代に成立した随筆や小説、物語などを読み比べ、それらを比較して論じたり批評したりしている。 c：文学作品に興味関心を持ち、知識を身につけようとしている。	定期テスト ワークシート	定期テスト ワークシート	ワークシート 振り返りシート
	古典の随想を読み比べ、論じる ［教材］ 「徒然草」 「枕草子」	a：古典の作品に親しむために、作品や文章の歴史的・文化的背景などを理解している。 b[書]：自分の知識や体験の中から適切な題材を決め、集めた材料のよさや味わいを吟味して、表現したいことを明確にしている。 c：積極的に古典の理解を深め、人物の心情を表現に則して読み取ろうとしている。	定期テスト ワークシート	定期テスト ワークシート	ワークシート 振り返りシート
	文体の特徴について理解する ［教材］ 「平家物語」	a：言文一致体や和漢混交文など歴史的な文体の変化について理解を深めている。 b[読]：文章の構成や展開、表現の仕方、表現の特色について評価している。 c：積極的に古典の理解を深め、人物の心情を表現に則して読み取ろうとしている。	定期テスト ワークシート	定期テスト ワークシート	ワークシート 振り返りシート
後期	表現の特色について理解する ［教材］ 「沖縄の手記から」	a：言葉には、文化の継承、発展、創造を支える働きがあることを理解すること。 b[読]：異なる時代に成立した随筆や小説、物語などを読み比べ、それらを比較して論じたり批評したりする活動。 c：文学作品に興味関心を持ち、知識を身につけようとしている。	定期テスト ワークシート	定期テスト ワークシート	ワークシート 振り返りシート
	言葉の由来や変化について考えて読む ［教材］ 「十八史略」	a：古典の世界に親しむために、古典を読むために必要な文語の決まりや訓読の決まり、古典特有の表現などについて理解している。 b[読]：作品や文章の成立した背景や他の作品などとの関係を踏まえ、内容の解釈を深めている。 c：積極的に古典の理解を深め、漢文の知識を日本語文化と結びつけて捉えている。	定期テスト ワークシート	定期テスト ワークシート	ワークシート 振り返りシート

和歌の基本を学ぶ ［教材］ 「万葉集」 「古今和歌集」 「新古今和歌集」	a:我が国の言語文化に特徴的な表現の技法とその効果について理解している。 b[読]:和歌を読み味わうことなどを通して互いの解釈の違いについて話し合ったり、テーマを立ててまとめたりしている。 c:和歌の世界に興味関心を持ち、さまざまな表現形式についての理解を深めている。	定期テスト ワークシート	定期テスト ワークシート	ワークシート 振り返りシート
短歌、俳句の表現について理解する 教材］ 「短歌・俳句」	a:我が国の言語文化に特徴的な表現の技法とその効果について理解している。 b[読]:作品の内容や形式について、批評したり討論したりしている。 c:短歌・俳句の世界に興味関心を持ち、さまざまな表現形式についての理解を深めている。	定期テスト ワークシート	定期テスト ワークシート	ワークシート 振り返りシート
文章をより精査して読む ［教材］ 「土佐日記」 「竹取物語」	a:古典の世界に親しむために、古典を読むために必要な文語の決まりや訓読の決まり、古典特有の表現などについて理解している。 b[読]:作品や文章に表れているものの見方、感じ方、考え方を捉え、内容を解釈している。 c:積極的に古典の理解を深めようとしているとともに、自分の考えが伝わるようにあらゆる工夫をしてよりよいものにしようとしている。	定期テスト ワークシート	定期テスト ワークシート	ワークシート 振り返りシート
現代の価値観と比較して読む ［教材］ 「論語」	a:古典の世界に親しむために、古典を読むために必要な文語の決まりや訓読の決まり、古典特有の表現などについて理解している。 b[読]:作品の内容や解釈を踏まえ、自分のものの見方、感じ方、考え方を深め、我が国の言語文化について自分の考えを持っている。 c:積極的に古典の理解を深め、漢文の知識を日本語文化と結びつけて捉えている。	定期テスト ワークシート	定期テスト ワークシート	ワークシート 振り返りシート
漢詩の基本を学ぶ ［教材］ 「漢詩」	a:我が国の言語文化の特質や我が国の文化と外国の文化との関係について理解している。 b[読]:作品の内容や解釈を踏まえ、自分のものの見方、感じ方、考え方を深め、我が国の言語文化について自分の考えを持っている。 c:積極的に古典の理解を深め、漢文の知識を日本語文化と結びつけて捉えている。	定期テスト ワークシート	定期テスト ワークシート	ワークシート 振り返りシート
詩の表現について理解する ［教材］ 「サーカス」 「I was born」	a:文章の意味は、文脈の中で形成されることを理解している。 b[読]:作品の内容や形式について、批評したり討論したりしている。 c:文学作品に興味関心を持ち、知識を身につけようとしている。	定期テスト ワークシート	定期テスト ワークシート	ワークシート 振り返りシート

4　学習の活動

※表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度

※単元の評価規準[ｂ]について…括弧内には[　話／聞、書、読　]のどれか一つを記入して下さい。

※年間の各領域時間数

・話すこと／聞くこと　…　（　0　）時間

・書くこと　…　（　10　）時間

・読むこと　…　（　【古典】40　【近代以降の文章】20　）時間